

東京ホッケー協会第4回理事会議事録

日時：平成29年7月6日（木）18:30～20:30

場所：品川総合体育館会議室

出席者：（理事）和田明仁、一川邦彦、正田実、河原茂光、青木剛、菅野芳哉、林正巳、鍋田茂子、三宅正美、右川誠治、(オブザーバー)近藤聡史
10名中10名の理事の出席があり、本理事会は定足数を満たし、開催された。

議題：

【承認事項】

1. 2017年第3回THA理事会議事録承認
第3回議事録を問題なく承認した。
2. JHA総会報告
総会では執行部提案の全ての議案が承認され、総会後の理事会で中曽根会長が決定したという。新執行部体制は7月15日の理事会で決定されるという。
3. THA第4回連絡会の開催について
8月26日（土）に第4回THA連絡会を開催する事とした。国体関東プロ終了後で、駒沢の利用開始前のこの時期の開催が望ましいと考えた。連絡事項は以下の通りとし、詳細は別途詰める事とする。
 - ・JHA新執行部体制
 - ・THA秋季運営体制
 - ・THA来期に向けての課題
 - ・東京五輪2020の動向
4. JHA正会員会費、都体協加盟団体分担金等の納付について
今年度のJHA正会員数は7名であり、定款で定められた5万円×7名=35万円を納付する。また、都体協加盟団体分担金10万円、並びに協賛寄付金13万円を納付する。
5. 国体関東ブロック派遣選手団の公表について
7月11日のエントリーを持って選手団を追認し、公表する事とする。
6. THA委員（スタッフ）承認について
申請のあった委員を承認した。

【報告事項】

1. 駒沢委員会の活動状況
 - (1) 開所式準備について
7月7・8日に開催される駒沢球技場開所式の準備状況の報告があった。
 - (2) 駒沢委員会組織体制について
駒沢開所式ならびに今後のイベントについては、4/8の第1回理事会で駒沢実行委員会を立ち上げ、活動を行ってきたが、この度組織体制を明確にし、併せて社会人部会、学生部会を設置した。
 - (3) 日本リーグ等開催体制について
ホッケー日本リーグ機構（HJL）と「日本リーグ」開催について相談を続けている。HJLからは日本リーグ東京開催に対し、TOTOの助成金に応募したい（期限7月末）との意向表明があった。HJLは法人化を進めており、体制が若干流動的である。

- (4) 体育の日の企画について
駒沢運動場より「体育の日」の企画案を提案するよう求められており、「体験コーナー」「模範試合」を企画し、提案する予定である。
- (5) 駒沢第1球技場の備品準備状況について
現在、駒沢運動場事務所より第1球技場に整備される備品はリストの提供を受けたところである。得点板、時計板の準備がなく、購入希望案を提示する必要がある。
- (6) 2018年度駒沢優先申込みについて
THAがホッケー関係団体を代表し、2018年度優先申込書の提出を行った。THA主催大会などを盛り込み、全ての土・日・祝日を申し込んだ。

2. 国体強化の活動状況

国体エントリーの状況、強化練習会スケジュール等、関プロ大会出場に係わる準備状況の報告があった。

3. 東京都オリパラ準備局との打合せ報告

五輪時に新設・既存改修の2面及び練習場仮設2面をショートパイルで敷設する事はほぼ決定であるが、その後のどのように施設を生かして行くか、レガシーが大きな課題となっている。東京都オリパラ準備局、組織委員会、JHA、THAでの合意事項を記録に残す方向で進めている。

4. シニア&レディース大会について

7月16日に東大駒場第2Gで開催の予定である。

5. 五輪関連委員会の動向について

品川区・大田区共に熱心に活動を行っており、THA及び会員チームが熱心に支援している。

6. 4半期会計報告

新年度になり4半期を終えて、概ね順調に推移しているとの説明があった。

次回は8月7日(月)品川総合体育館を予定している。


上記決議を確認するため、本議事録が作成され、会長及び副会長が署名捺印した。

平成29年7月5日

東京ホッケー協会

会長

和田 明仁

和田明仁 

副会長

一川 邦彦

一川邦彦 